



かわいの子

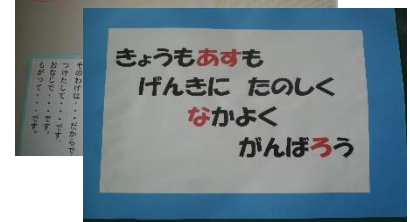
小中一貫型
小野市立
河合小学校
令和4年5月

—他者と共創し、主体的に学ぶ児童生徒の育成— 「強く 正しく 温かく」

2022年（令和4年度）



学年・学級目標が決定



小中一貫型河合小中学校の学校教育目標「他者と共創し主体的に学ぶ児童生徒の育成」は、日々の小さな実践の積み重ねにより、認め、尊重し合い、お互いの考えを共有しながら、新しい価値を見出し、共に生きていくことをねらいとしています。

変化が激しく、予測困難な時代を生き抜くために、子どもたちには、「自分で考えて行動する力」「自ら学ぶ力」「仲間と協働する力」をつけて、将来にわたりたくましく生きてほしいと願わずにられません。

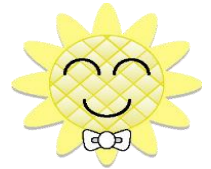
目標を実のあるものにするためには、①常に意識すること②タイムリーに褒め導くことが大切です。教職員、保護者様、地域の皆様と一緒に、児童生徒を励まし高め成長を支えていきたいと思えます。引き続きご支援ご協力をよろしくお願いいたします

さて、4月に入学した1年生が、毎日、校舎1階の長いろうかや玄関をぞうきんがけしています。その姿が、日を追うごとにたくましく、また頼もしくなっています。一人ひとりが、今精いっぱい行動すること、そんな小さな取り組みが、周りに良い影響を与え、実践する人が増え、学級が、学校が、地域が、世の中が明るく変わっていくと感じています。





令和4年度学校目標（河合小）



以下のとおり、学校教育目標を掲げ、重点項目として5つの柱を立てて教育活動を推進していきます。

【目標】

学校教育目標「他者と共創し、主体的に学ぶ児童生徒の育成」を実現するために、「5・4制」の小中一貫教育の推進により、子どもたちの学力を向上させ、豊かな社会性を育てるための教育を行う。

【重点項目】

(1) 「夢と希望の教育（第Ⅲ期）」の推進

- ・「脳を鍛え、心や感性を育てる脳科学の知見」に基づいた教育活動
- ・超スマート社会（Society5.0）を生き抜く力の育成

(2) 河合小中型（5・4制）「小中一貫教育」の推進

- ・「小中一貫」を常に意識した、チームとしての取り組み
- ・9年間を貫いた学習指導・児童生徒理解・人権教育の充実
- ・行事・児童会活動・日常の学習・学級活動での主体的な態度の育成



(3) 主体的・対話的で深い学びの創造

- ・わかる授業、家庭学習の充実、体験学習の充実 ICT教育の推進
- ・ハイブリッド教育（得意を伸ばす教育、苦手を克服する教育）
- ・研修の充実による教師力（授業力・児童生徒理解・指導力・人権意識）の向上

(4) 安全・安心のある学校づくりと地域連携

- ・「児童が通いたい」、「保護者が通わせたい」、「地域が期待する」学校づくり
- ・物的（施設・設備）・心的（信頼・互敬）共に充実した学校環境づくり
- ・保護者・地域とのつながり・信頼の深化

(5) 教職員が心身ともに健康で児童生徒にかかわるための「働き方」改革推進

- ・勤務時間の適正化 毎週金曜日18時の定時退勤

（参考：勤務時間は8：00～16：30です）

- ・一斉学校閉庁日（8月11日～15日）→緊急連絡は63-1000（学校教育課へ）
- ・メッセージ電話（平日は18時から7時半迄、休日は終日。休校中は16時半から）

6月の主な行事予定



3日（金）児童朝会 サイバー教室 学習参観 学級懇談会	17日（金）全校朝会
9日（木）小中ふれあいの日	20日（月）ハートフル弁当
10日（金）クラブ活動 元気アップ	23日（木）おの検定（計算）
13日（月）プール開き	24日（金）おの検定（漢字）委員会活動
	30日（木）5年自然学校説明会

